広報 専大玉名

第61号
平成23年4月11日

校訓
報恩奉仕
質實剛健
誠實力行

■編集発行／専修大学玉名高等学校 熊本県玉名市岱明町野口1046番地 ☎0968－72－4151

歓迎のことば

理事長　渡辺政春

専修大学玉名高等学校の入学にあたり、お祝いの言葉を申し上げます。

新入生のみなさん、ご家族のみなさん、専修大学玉名高等学校にご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。また、これまで皆さんを慈しみ育んで来られたご両親、ご家族のご苦労に対しまして衷心より敬意を表し、お慶び申し上げます。

本校は一九四九年（昭和二十四年）に設立された英学院にその源を発し、その後、玉名短期商業学校、玉名高等商業学校を経て、一九六六年（昭和四十一年）に専修大学の付属高等学校となり、今年、付属校となってから、県内有数する高等学校に発展し、創立四十五周年を迎えます。

さて、本校が今日のような発展を遂げるまでの歩みは、「報恩奉仕」「質実剛健」「誠実力行」という建学の精神を柱とした校訓に支えられた本校構成員の努力と、関係各位の心強いご支援の賜物にほかなりません。

この四十五周年を契機に、「二十一世紀への挑戦」する専修大学玉名高等学校を提言して以来、二十一世紀である昨今社会構造の大きな転換期を迎えており、国際化、情報化、科学技術の高度発展、地球環境問題及び少子高齢化といったこうした新しい時代に対応した教育を推進していく必要があると考え、このような中で、本校では専修大学と更なる連携を強固なものとするため「社会知性の開発をめざす専修大学」を継承しつつ、本校は、これからは知識、知恵というもので生きていかなければならないと考え、本校に入学する生徒はもとより若い人たちは時代が求める「知」とは何かを真剣に考えてほしいと願い、本校二十一世紀型教育ビジョンとして「知」の輪を広げる専修大学玉名高等学校」による新しい教育の実現を掲げ、その推進に努めてまいります。

新入生のみなさん、自分を育てるという自覚の大切さとともに、自分で自分を守る、という意識も大切です。健康と安全、自分で自分をしっかりと見つめ、いつも前向きにひたむきにがんばって下さい。自分の目標とする夢の実現に向け、この三年間全力で学んでください。そして、人を幸せにする力、他人も自分も幸せにする力、人間力をつけてもらいたいと思います。

皆さんの高校生活が、実り多きものとなりますよう念願いたします。新入生諸君、どうか二度とない青春を悔いのなきものにしてください。

ご入学おめでとう。

「知」の輪を広げる

学校長　久和基利

新入生の皆さん、入学おめでとう。高校生活への夢と希望に胸ふくらませた皆さんを心より歓迎いたします。

高校進学にあたっては自らの決断により、それぞれが大きな夢を持って入学してきたことと思います。「鉄は熱いうちに打て」という言葉がありますが、この熱いというのは、今の君たちの時代なのです。熱い鉄と同じように自分自身をしっかりと鍛えなければなりません。特にこの三年間の生活次第では、卒業に向けて自らの将来を決定づける重要な時期となります。このことは自分がこれから飛躍成長するための試練の場であると考え、普段の努力を怠らず、あらゆる困難にも挫折することなく、高校生活をやり通すという強い決意を持ってもらいたいと思います。

本校は専修大学の付属高校でありますので、親大学の建学の精神を受け継ぎ「報恩奉仕」「質実剛健」「誠実力行」を校訓としておりこれからはこの教育理念に基づいた指導がなされますが、高校生活の基本はまず学業に励むことであります。一時間一時間の授業を大切にし、人間性の涵養に努め、高校生としての自覚と誇りを持った生活が送れるよう心がけてください。

本校においては「知」の輪を広げる活動を推進し、自ら学び、考え、解決する能力の養成に努め、「確かな知力」「たくましい心と豊かな人間性」更に「健康な身体」をバランスよく育む教育をめざしています。また生徒が持つ無限の可能性を信じ、何事にも挑戦しつづける人物の育成と、社会知性を高め高校生としての十分な資質を身につける事を目標としています。

皆さんにとってこれから始まる高校生活が、輝かしいスタートとなり、今後更に大きく飛躍成長することを期待しています。

誇り高き専大玉名

一学年主任　坂本忠雄

新入生の皆さん、入学おめでとう。保護者の皆様方にも心からお祝い申し上げます。皆さんはそれぞれに夢や希望、あるいは不安を抱きながら新たな一歩を踏み出したことと思います。

高校生活を有意義なものにするためには、まず皆さんが学校を好きになることです。専修大学玉名高等学校には沢山の行事があります。その一つひとつが皆さんにとって、とてもやりがいのあるものばかりです。きっと皆さんを楽しく、充実したものにしてくれるものだと思います。

そして、自分自身を大いに鍛えることです。心も体も成長期にある今、勉強にスポーツに鍛えれば鍛える程伸びる時です。誰もが無限の可能性を秘めています。何事に対しても積極的にチャレンジして下さい。

先日、日本中に大きな打撃を与えた東日本大震災は皆さんの記憶に新しいと思います。残念ながら戦後最大とも言われる程、沢山の犠牲者を出しました。本校職員・生徒会及び全生徒はこの災害と同時に校内はもちろん、校外でも募金活動を行いました。そして予想をはるかに超える募金が集まりました。困っている人を少しでも助けたいという思いが、この様な結果に繋がったものだと思います。私はこの素晴らしい専修大学玉名高等学校を誇りに思います。皆さんもこの思いやりのある本校に入学できたことを誇りに思い、クラスやチームメイトを信じて下さい。そして、挫折した時はあの震災に遭った方々を思い出して欲しいと思います。

これから皆さんが、自分の大きな目標に向かって頑張ることを期待します。

私ども教職員一同、精一杯努力することを約束し、新入生の皆さんが充実した三年間になることを祈っております。

平成23年度 1学年学級担任

普通科
- S組　垣永　秀敏
- A組　加藤　智猛
- B組　坂本　忠雄
- C組　吉村　修一

総合ビジネス科
- 1組　山本　国臣

情報メディア科
- 3組　村上　栄子